

**【表紙】**

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】     | 有価証券報告書の訂正報告書                    |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の2第1項                 |
| 【提出先】      | 近畿財務局長                           |
| 【提出日】      | 平成28年5月18日                       |
| 【事業年度】     | 第63期（自平成26年4月1日至平成27年3月31日）      |
| 【会社名】      | コンドータック株式会社                      |
| 【英訳名】      | KONDOTECH INC.                   |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 近藤勝彦                     |
| 【本店の所在の場所】 | 大阪市西区境川二丁目2番90号                  |
| 【電話番号】     | 06(6582)8441（代表）                 |
| 【事務連絡者氏名】  | 専務取締役管理本部長 安藤朋也                  |
| 【最寄りの連絡場所】 | 大阪市西区境川二丁目2番90号                  |
| 【電話番号】     | 06(6582)8441（代表）                 |
| 【事務連絡者氏名】  | 専務取締役管理本部長 安藤朋也                  |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号） |

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年6月23日に提出いたしました第63期（自平成26年4月1日至平成27年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

- 第一部 企業情報
  - 第5 経理の状況
    - 1 連結財務諸表等
      - (1) 連結財務諸表
        - 注記事項
          - (退職給付関係)

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

##### 1【連結財務諸表等】

###### (1)【連結財務諸表】

###### 【注記事項】

(退職給付関係)

(訂正前)

##### 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、積立型の確定給付制度と確定拠出制度を併用しており、確定拠出制度は当連結会計年度より開始しております。

一部の連結子会社は、従業員の退職給付に充てるため、積立型の確定給付制度を採用しており、簡便法により退職給付に係る負債及び退職給付費用を計算しております。

確定給付制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金又は年金を支給します。

退職一時金制度では、退職給付として、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給します。

##### 2. 確定給付制度

(省略)

##### (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

|                       | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成27年3月31日) |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 積立型制度の退職給付債務          | 2,161,636千円             | 2,456,522千円             |
| 年金資産                  | 1,126,221               | 1,331,489               |
|                       | <u>1,035,414</u>        | <u>1,125,032</u>        |
| 非積立型制度の退職給付債務         | —                       | —                       |
| 連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額 | 1,035,414               | 1,125,032               |
| 退職給付に係る負債             | 1,035,414               | 1,125,032               |
| 連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額 | 1,035,414               | 1,125,032               |

(省略)

(訂正後)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、従業員の退職給付に充てるため、積立型、非積立型の確定給付制度及び確定拠出制度を併用しており、確定拠出制度は当連結会計年度より開始しております。

確定給付企業年金制度（積立型）では、給与と勤務期間に基づいた一時金又は年金を支給します。

退職一時金制度（非積立型）では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給します。

一部の連結子会社は、従業員の退職給付に充てるため、積立型の確定給付制度を採用しており、簡便法により退職給付に係る負債及び退職給付費用を計算しております。

2. 確定給付制度

(省略)

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

|                       | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当連結会計年度<br>(平成27年3月31日) |
|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 積立型制度の退職給付債務          | 1,343,822千円             | 1,552,168千円             |
| 年金資産                  | 1,126,221               | 1,331,489               |
|                       | 217,600                 | 220,679                 |
| 非積立型制度の退職給付債務         | 817,813                 | 904,353                 |
| 連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額 | 1,035,414               | 1,125,032               |
| 退職給付に係る負債             | 1,035,414               | 1,125,032               |
| 連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額 | 1,035,414               | 1,125,032               |

(省略)